



取材日 8月3日(火)

銅山川流域 施工業者
沼田建設株式会社

湯の台砂防堰堤補修工事

工期：令和2年10月23日～令和3年9月30日



監理技術者

渡邊 徹さん

今回インタビューに答えてくださった
現場代理人・高橋 和真さん
プロフィール

◆新庄市出身、入社4年目

◆神室産業高等学校 環境デザイン科卒

現場で働く技術者の思い～日々の経験と学び～

銅山川流域の工事現場で働く「若手技術者」の高橋さんをインタビュー形式で紹介

Q1 今回の工事内容と力を入れてる所はどこですか？

本工事は、湯の台砂防堰堤の法面工事と大型ブロック施工になります。今回の工事では無事故・無災害に力を入れていきます。

Q2 現在の会社に決めた理由は？

地域への貢献をモットーにしている事と、地元の中でも一番魅力があったので沼田建設に決めました。

Q3 仕事で大切にしていることは？

安全管理です。作業員の方々が安全に作業を行うにはどのように対策したらよいかを常に考えています。ほかに、重機との接触やミスのないように計算は必ず2回行うことを徹底しています。

Q4 現場代理人をしていて苦労したことはなんですか？

作業員の方々との施工や図面の打ち合わせです。常に施工方法や図面を頭に入れて置き、分かりやすく伝える工夫をしています。

Q5 仕事をする上で気を付けていることはなんですか？

コミュニケーションです。普段から作業員の方々に気軽に話しかけ、休憩時間なども楽しく過ごしていきます。確認や打ち合わせなどもしやすく、スムーズに進められるので「話す」ことは大事です！

Q6 仕事のやりがいやこれから頑張りたいことは？

地図に残るものを造れるのがやりがいです。色々な現場を経験し、スキルアップをして数多くの構造物を造って行きたいと思っています。将来子供に、「これはお父さんが造ったんだよ」と言えるように頑張りたいです。

Q7 建設業を目指す後輩へ一言お願いします。

現場にいると毎日が勉強です。学生時代に学んだ測量の仕方や計算方法などは必ず必要になってきます。よく遊び、よく学ぶことが一番だと思います。

前向きな方向に進んでいて、毎日勉強しているので現場が終わる頃には、一人前になっていると思います。来年からは一人で現場を任せられるよう期待しています。

渡邊さんより
高橋さんへ



全身バージョンでカシヤツ！



※ 現地確認の様子

※ 構造物が設計どおりの位置に設置しているかを測量機器を使用して確認しています

裏面につづく

現場レポート



湯の台砂防堰堤

暑い日が続いていますが現場での**熱中症対策**は？



熱中症対策ウォッチ カナリア

暑熱下のリスクを検知して、一大事になる前にアラームとLED表示でお知らせしてくれる優れもの。

これらを合わせて使用すれば熱中症対策はバツキリです！

服の中に直接風が送り込まれるので夏場には最適です。



空調服着てみました！

電動ファンが内蔵されています(約9時間ほどもつ)

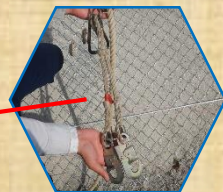
事前にリスクを知ることができるのは素晴らしいですね



法面とは？

山を切ったり、土を盛ったりしてつくられる人工的な斜面

ローフにぶら下がる急傾斜の法面では「**ローフ高所作業の業務**」の資格が必要



スパイク付き長靴

発見！！



おにやんま君

この模型をぶら下げておくと虫が寄ってこないそうです

オニヤンマの食べ物は**虫**。

食べられたくない虫は**近寄らない**。

天敵効果で虫除け抜群。

なぜ？

～法面作業の様子～



高い...

忍者みたい！

1:35 / 3:40



皆さん軽やかに登っていて安定感がすごかったです

感想

実際に現場に行き、自分の目で見て知ること知識の幅がより広がりました。暑い中での作業でも、皆さんの仕事に取り組む姿勢はさすがの一言です。取材の際も親切な対応をしてくださり大変感謝しています。技術者の方々の仕事に対する思いを聞くことができ、良い経験になりました。ご多忙の中ありがとうございました。



ご協力ありがとうございました！

第1回新庄地区安全パトロール



木遠田砂防堰堤での様子



滝の沢第2砂防堰堤での様子

8月2日(月)に発注者・受注者合同で安全パトロールを実施しました。工事中の事故などを防止するために現場を回り、指摘事項や良かった点を共有して、各工事現場の改善につなげます。特に今年は熱中症対策に加えて、新型コロナ感染防止対策なども念入りに確認しました。

工事を安全に進めるために行っているよ！

初代



リーndon

◆第1回目は銅山川流域の工事2箇所を回りました。

◆第2回目は10月に実施する予定です。

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。お気軽にご連絡ください。 広報担当：国分

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL: 0233-75-2204
FAX: 0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>



↑ホームページはこちら↑



リーndon